

【令和6年度学校関係者評価委員会】

令和6年8月23日に学校関係者評価委員会を開催いたしました。委員の方の自己点検に対するご意見・ご質問を列挙いたします。

【ご意見・ご質問1】

企業側の立場として、企業との面接等で自己アピールをする場面がある時には、自分の不得意な部分も前向きにあきらかにしてほしい。採用する企業で仕事を分担する時に考慮できる。そして離職率を低くすることができる。生徒が不得意分野を答えることにより、マイナス面をカバーして取り組む姿勢を感じさせることができる。採用側も苦手なところを把握して採用できる。

【 答 え 】

就職指導では、面接試験に対して重点的に指導しております。内定獲得を目標として、マイナス面は支障がない程度で話すように指導をしております。就職先とのミスマッチができるだけないように、「短所への質問に対する答え方」の指導について検討してまいります。

【ご意見・ご質問2】

卒業後に短期(1年以内)で離職した場合のフォローはできているか？卒業後に離職した時でも学校で相談をすることができることは生徒募集にプラスになるのではないか？

【 答 え 】

卒業生本人からの離職の報告と再就職についての依頼があった場合には、アドバイスをしております。今後は、ホームページやパンフレットへの掲載を検討してまいります。

【ご意見・ご質問3】

大学進学者を増やすことで入学者を増やすことができるのではないか。

【 答 え 】

本校は文部科学省から大学入学資格を付与されておりますので、取得した資格を糧として毎年少人数ではありますが学校推薦入試やAO入試で大学に入学しております。指定校と認定されている大学もありますので、できるだけ大学・短大への進学も奨励してまいります。

貴重なご意見ありがとうございます。これからも郡山学院高等専修学校を少しでもよい学校にするために努力いたします。